



# やなぎはら

# 安全・防災マップ。

いきいき わがまち やなぎはら

柳原地区住民自治協議会  
平成24年2月発行



柳原地区防災訓練の様子

## もくじ

|          |       |
|----------|-------|
| 柳原地区全域   | 2・3   |
| 小島区      | 4・5   |
| 中俣区      | 6・7   |
| 布野区      | 8・9   |
| 村山区      | 10・11 |
| 柳原団地区    | 8・12  |
| 非常用物品の目安 | 12    |
| 地震       | 13    |
| 洪水       | 14    |
| 火災       | 15    |
| 災害時緊急連絡先 | 16    |

## 災害時 我が家の避難場所

(各地区で指定する場所を記入してください)

### 一時避難場所

**洪水**市指定避難場所 附属長野中学校

**地震**市指定避難場所 柳原小学校・附属長野中学校



# 柳原地区全域

## 避難場所

- 市指定避難場所(洪水・地震)
- 市指定避難場所(地震)
- 一時避難場所

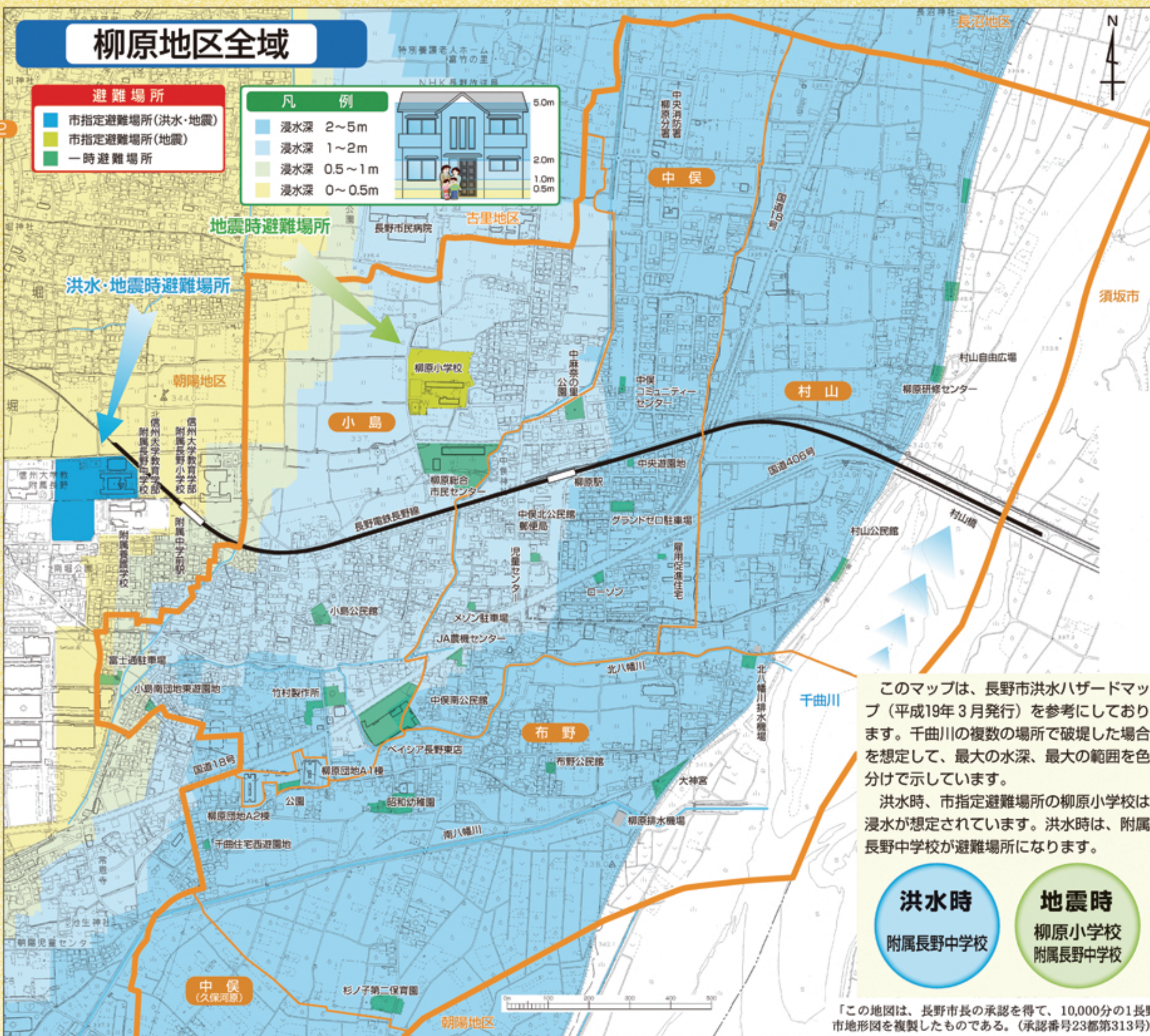
## 凡 例

- 浸水深 2~5m
- 浸水深 1~2m
- 浸水深 0.5~1m
- 浸水深 0~0.5m



## 地震時避難場所

## 洪水・地震時避難場所



突然起こる災害から身を守るためには、一人一人の日ごろからの備えと、迅速な避難が大切です。しかし、高齢者や身体に障害のある方など、自分一人では避難が難しい方もいらっしゃいます。長野市では「災害時要援護者支援事業」として、こうした方々を災害から救うために、地域の皆さんの支え合いによる新たな避難支援を進めています。柳原地区でも、柳原地区地域福祉活動計画に基づき、その一環として、「やなぎはら 安全・防災マップ」を作成しました。いざというときに備え、このマップをいつも見える場所においてご利用ください。

## 地域防災体制づくり 3つのポイント

- 1 防災マップづくり
- 2 避難支援者の選任
- 3 要援護者に配慮した防災訓練の実施と検証

## 各区マップの使い方

- ・各地区で指定する我が家の一時避難場所を確認しましょう。
- ・消火栓の位置を確認しましょう。特に「**地上式消火栓・器具箱**」には消火するためのホースなどが設置されています。
- ・その他、凡例を見て施設などの場所を確認しましょう。
- ・災害時要援護者支援事業を進める際には、要援護者と避難支援者の場所を記入しましょう。

## 全域マップ(このページ)の使い方

- ・我が家から一時避難場所を経由して市指定避難所までの経路を記入しましょう。一度、実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を2つ以上選びましょう。

このマップは、長野市洪水ハザードマップ(平成19年3月発行)を参考にしており、千曲川の複数の場所で破堤した場合を想定して、最大の水深、最大の範囲を色分けで示しています。

洪水時、市指定避難場所の柳原小学校は浸水が想定されています。洪水時は、附属長野中学校が避難場所になります。

## 洪水時

附属長野中学校

## 地震時

柳原小学校  
附属長野中学校

「この地図は、長野市長の承認を得て、10,000分の1長野市地形図を複製したものである。(承認番号23都第313号)」



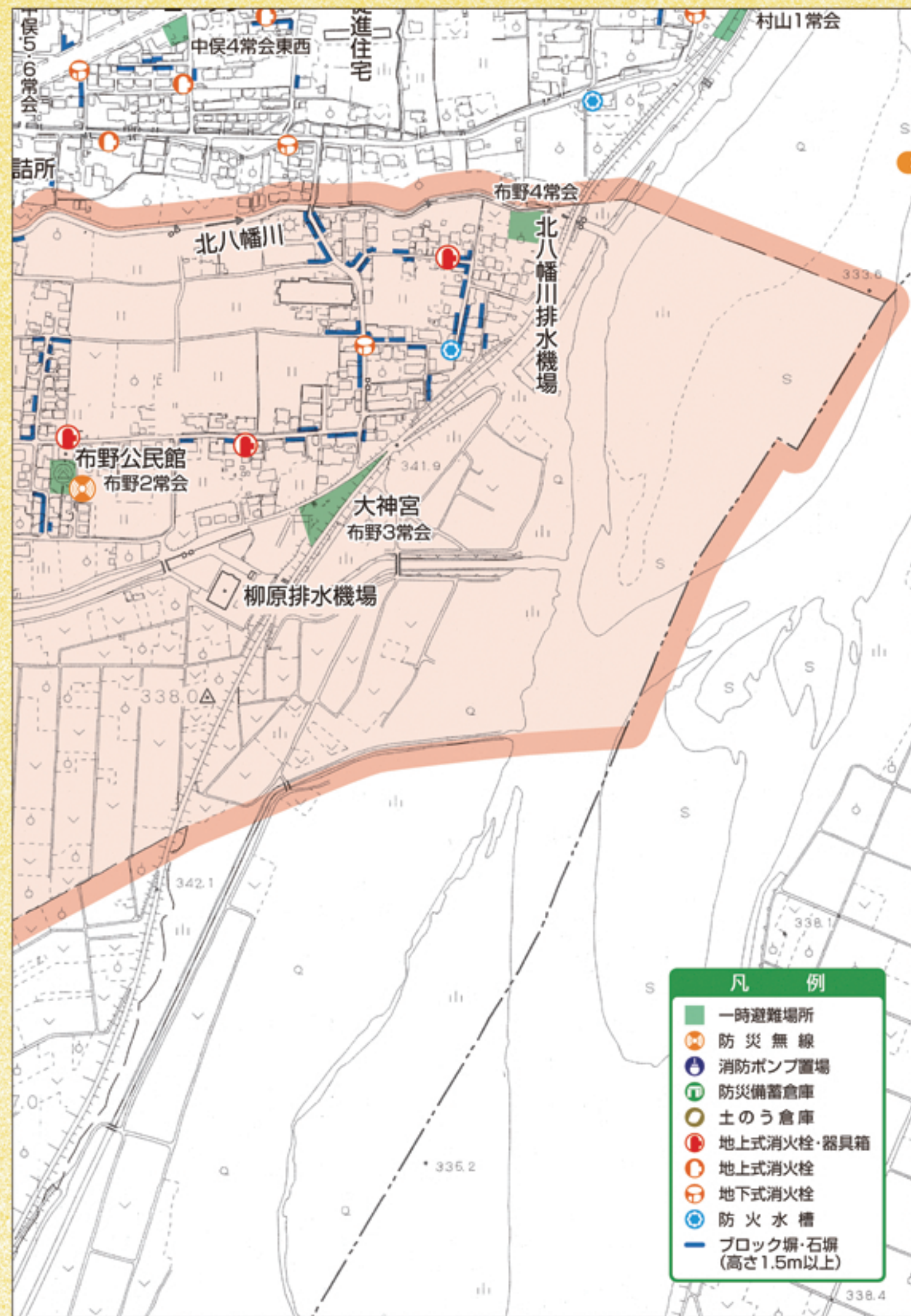








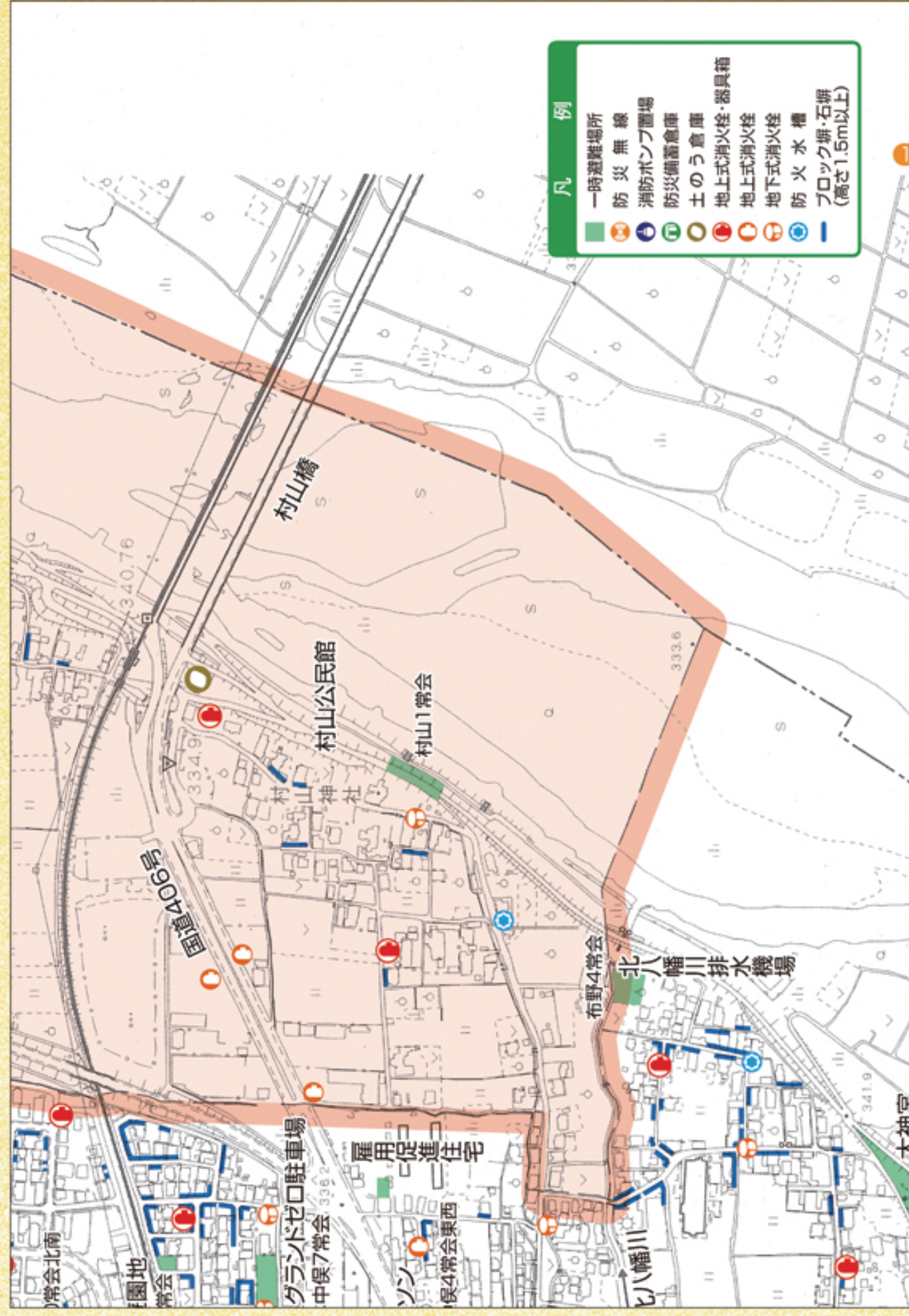
# 布野区・柳原団地区



- 凡 例
- 一時避難場所
  - 防災無線
  - 消防ポンプ置場
  - 防災備蓄倉庫
  - 土のう倉庫
  - 地上式消火栓・器具箱
  - 地上式消火栓
  - 地下式消火栓
  - 防火水槽
  - ブロック塀・石塀 (高さ1.5m以上)



# 村山区





## 柳原団地区(県営柳原団地)

### 災害時 地震等

- 各階エレベーター前に集合し、点呼
- 組長を中心に安否確認を行う

### 洪水時

- 防災無線など情報を確認する
- 1階・2階の住民は、3階より上の階に避難する

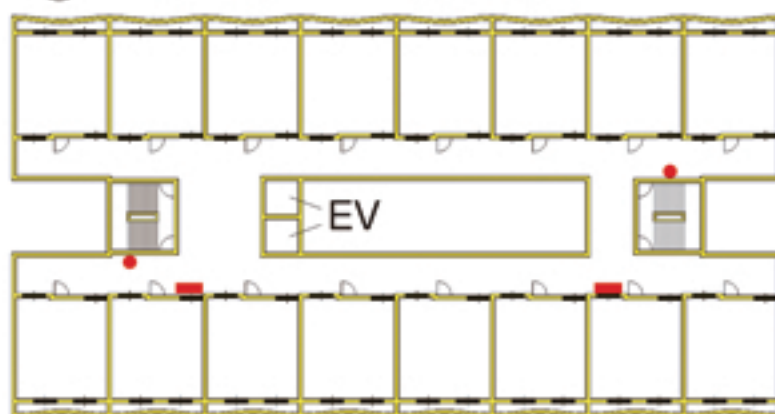
### 火災発生時

- 119番通報する
- 協力して、初期消火にあたる
- 初期消火は消火器を使う
- 各階の消火器設置場所は、平面図参照



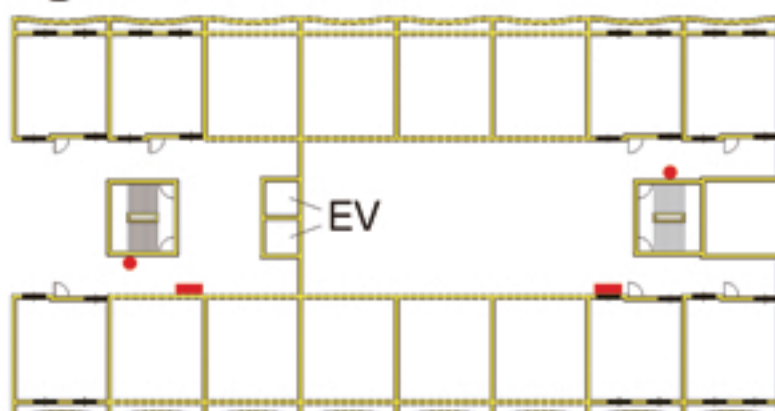
### 2F ~ 9F

● 消火器 ■ 火災警報器



### 1F

● 消火器 ■ 火災警報器



## 1人分の非常用物品の目安

|                                    |                           |
|------------------------------------|---------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水       | 9リットル<br>(3リットル×3日)が目安    |
| <input type="checkbox"/> ご飯(アルファ米) | 4食~5食分                    |
| <input type="checkbox"/> 缶づめ       | 2缶~3缶                     |
| <input type="checkbox"/> 乾パン       | 1箱~2箱                     |
| <input type="checkbox"/> ビスケット     | 1箱~2箱                     |
| <input type="checkbox"/> 下着        | 1組~2組                     |
| <input type="checkbox"/> 衣類        | スウェット上下、セーター、フリース、ジャンパーなど |

ライフラインの復旧や支援物資が届くまでに、最低3日かかると言われています

### ■我が家の非常用物品

(家族で必要なものを話し合って書きましょう)

|                          |
|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> |



## 地震

## 避難時の心得



### ① まず我が身の安全を図れ

ケガをしたら火の始末や避難がおくれてしまいます。家具の転倒や落下物には十分な対策を。



### ② すばやく火の始末

揺れを感じたらすばやく行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。



### ③ 非常脱出口を確保する

振動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。



### ④ 火が出たらまず消火

万一出火しても、天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。



### ⑤ 外に逃げるときはあわてずに

飛び出しはケガのもと。ガスの元栓と電源ブレーカーを切ってから避難を。



### ⑥ 狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりに近寄らない

ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。すばやく避難を。



### ⑦ 避難は徒歩で、持物は最小限にする

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。

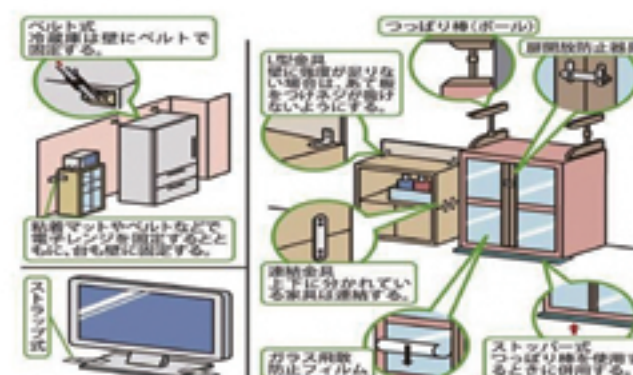


### ⑧ 正しい情報をつかみ、余震を恐れない

事実のひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。



## 家具の配置や転倒防止のチェックポイント ご自宅の中を確認してみましょう



※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

- ① 寝室や食事を摂る場所や避難経路になる場所に、大きな家電や家具は置かない。
- ② 収納は重いものを下へ、軽いものを上に入れる。
- ③ 大型の家電や家具は、転倒防止器具で固定する。
- ④ 食器や本などが飛び出さないように扉ストッパーをつける。
- ⑤ ガラスには飛散防止のフィルムを貼る。





### ① 万が一、逃げ遅れたときには

万が一、避難が遅れ危険に陥った時には、近くの丈夫な建物や高台などに逃げましょう。



### ② 正確な情報収集と自主的避難を

ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



### ③ 車での避難は控えて

車での避難は緊急車両や水防活動の妨げになります。堤防や道路に放置しないでください。特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。



### ④ お年寄りや体の不自由な人の避難に協力を

お年寄りや子供、病气の人、体の不自由な人などは、早めの避難が必要です。近所の人との避難に協力しましょう。



### ⑤ 足元に注意しましょう

裸足や長靴は禁物！ ひもでしめられる運動靴をはいて避難しましょう。



### ⑥ 動きやすい格好で、はぐれないように複数で

避難するときは、動きやすい格好で、またはぐれないようにお互いの体をロープなどで結んで避難しましょう。特に子供からは目を離さないように2人以上で避難をしましょう。



### ⑦ 歩ける深さはひざ上まで

歩ける深さはおよそ50cmくらいです。水深が腰まであるようなら無理は禁物。高いところで救助を待ちましょう。



### ⑧ 段差、溝に注意しましょう

避難にはできるだけ高い場所を選び、浸水している場合は段差や溝、水路に十分注意し、長い棒を杖代わりに安全を確認しましょう。



- 避難勧告が出たら指定の避難場所に避難を始める。  
近所のお年寄り、身障者等に声をかけ一緒に行動する。

#### 避難情報の内容

| 避難情報の種類 | 市からの呼びかけの内容                                           | とるべき行動                                                                              |
|---------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 避難準備    | 千曲川・犀川が増水しています。〇〇地区のみなさんは避難の準備をしてください。今後の情報に注意してください。 | ●いつでも避難できるように避難の準備をする。<br>・非常持ち出し品・避難のチェック<br>・避難ルートの確認<br>●ラジオやテレビの放送、市からの広報に注意する。 |
| 避難勧告    | 千曲川・犀川の堤防が決壊する恐れがあります。〇〇地区のみなさんは、避難場所へ避難を始めてください。     | ●避難の心得を確認し、お互い協力しあって、指定された避難場所へ避難を始める。                                              |
| 避難指示    | 千曲川・犀川の堤防が〇〇で決壊する危険があります。〇〇地区のみなさんは、直ちに避難場所へ避難してください。 | ●指定された避難場所へ直ちに避難する。                                                                 |

#### 避難情報の伝達経路



火災は、あなたの大切な財産ばかりか生命までも奪ってしまいます。防火意識を高め、火災発生を防止し悲惨な焼死事故が起きないようにしましょう。

- 1 ストープの周辺はすっきりと
- 2 揚げ物のときはその場を離れない
- 3 寝たばこ、ポイ捨て厳禁
- 4 放火をさせない環境づくり
- 5 危険なたき火の禁止
- 6 子どもにはマッチやライターで遊ばせない
- 7 風呂の空だきをしない
- 8 コンセントにこまめな気遣い
- 9 就寝前の火の用心
- 10 消火の備えを万全に

### ■初期消火の範囲

天井に火が回ったら、もう手がつけられない。いさぎよく避難を！

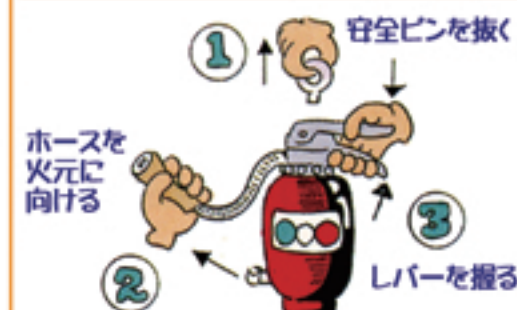
### ■初期消火方法

#### 初期消火は消火器が基本

初期消火の基本は消火器です。さらに水を使うことで消火の効果が高まります。消火器の設置をお勧めします。



#### 消火器の使い方



#### 油 な べ

あわてて水をかけるのは厳禁。消火器で消火が基本です。濡らしたタオルなどをかけるのは鍋をひっくり返し大やけどの危険あり。



#### 石油ストーブ

消火器がなければ真上から一気に水をかける。石油がこぼれて広がったら、毛布でおおってから水をかけて消火を。



#### カーテン・ふすま

カーテンやふすまなどの立ち上がり面の火が燃え広がったらもう余裕はない。一刻も早く消火器や水で消火を。





# 災害時緊急連絡先

## 消防(救急・火事・災害) 119

(氏名) (住所) (目標物)  
 消防局柳原分署：296-0119 中央消防署：223-0119

## 警察(事件・事故) 110

東北交番：295-4545 長野中央警察署：244-0110

### 緊急連絡先

(各戸でご記入ください)

柳原支所：296-8585 長野市役所：226-4911

#### 病院関係

かかりつけ医  
 (各戸でご記入ください)

緊急時医療案内(時間外)

0570-088-199

長野市民病院医師会急病センター

295-1291

#### ライフライン関係

水道 指定給水工事業業者等がわからない場合  
 水道局サービスセンター

241-1132

電気 停電等のお問い合わせ  
 中部電力株式会社 長野営業所

0120-984510

ガス漏れ 長野都市ガス株式会社  
 プロパンガス(各戸でご記入ください)

226-8161

油漏れ 灯油等の油漏れ(消防局柳原分署)

296-0119



### 災害用伝言ダイヤル

音声ガイダンスにしたがってご利用ください。

**録音** 171 → 1 → 相手の電話番号 → **録音**  
 (市外局番から) (30秒)

**再生** 171 → 2 → 相手の電話番号 → **聞く**  
 (市外局番から)



### 携帯電話の災害用伝言板

サービス詳細は各携帯電話会社にお問い合わせください。

**登録** 各社トップメニューから「災害伝言板」を開く → 「登録」を選択し、伝言を登録する

**確認** 各社トップメニューから「災害伝言板」を開く → 「確認」を選択し、相手の携帯番号を入力。伝言を見る



### 防災行政無線 音声自動応答装置

屋外スピーカーから放送が流れたようだが、聞き取れなかった…、放送をもう一度聞きたい…。このような場合に対応するため、「防災行政無線 音声自動応答装置」が設置されています。通話料無料のフリーダイヤル「0120-479231」にお電話ください。放送された内容を再度聞くことができます。

発行

柳原地区住民自治協議会

〒381-0017

長野市大字小島804番地5

柳原総合市民センター内

電話/FAX (026)217-2365

Eメール: yanagihara-jiti2365@drive.ocn.ne.jp